

DRUG

INFORMATION

2002 No. 5

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室（内線2834）

平成14年3月1日発行

目 次

1. 院外処方医薬品について

ー平成 14 年 3 月 1 日新規登録薬品ー 1

ー平成 14 年 3 月 16 日新規登録薬品ー 2

2. 経過措置期間終了に伴う処方中止について 3

※ Drug Information は医学部ホームページの下記アドレスにて提供しています。

<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/index.htm>

院外処方医薬品について

平成 14 年 3 月 1 日新規登録薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
ハーモニック-F	250mL／瓶	経腸栄養剤	味の素ファルマ
マグラックス錠(酸化マグネシウム)	330mg／錠	制酸・緩下剤	吉田
パルミコート 100 タービュヘイラー(ブデソニド)	11.2mg／本	吸入ステロイド喘息治療剤	アストラゼネカ
パルミコート 200 タービュヘイラー(ブデソニド)	11.2mg／本	吸入ステロイド喘息治療剤	アストラゼネカ

【商】ハーモニック-F Harmonic-F

味の素ファルマ

内用：液剤 1 瓶(250mL, 250kcal)中植物性蛋白質 1.625g, 低乳糖乳蛋白質 11.25g, ダイズ油 7g, ミネラル濃縮乳清末 3g, 精製白糖 10.125g, マルトデキストリン 19.75g, トウモロコシデンプン 1.75g, ダイズフスマ 3.375g, 粉末ビタミン A 1.23mg, 塩酸チアミン 2.795mg, リボフラビン 0.6mg, 塩酸ピリドキシン 1.215mg, アスコルビン酸 50mg, 粉末ビタミン E 9.33mg, ニコチン酸アミド 10mg, 葉酸 0.225mg, パントテン酸カルシウム 8mg, シアノコバラミン散 1mg, ビオチン 0.05mg, 塩化ナトリウム 317.5mg, クエン酸カリウム 392.5mg, クエン酸カルシウム 214mg, 炭酸マグネシウム 60.75mg, 硫酸鉄 6.1mg

【禁】イレウスのある患者, 先天性アミノ酸代謝異常の患者, 腸管の機能が残存していない患者, 短腸症候群・炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎, クロウン病)の急性期で腸管の安静を必要とする患者, 大腸癌で手術前の栄養管理を行っている患者, 肝性昏睡又は肝性昏睡のおそれのある患者, 牛乳蛋白アレルギーを有する患者

【効】一般に手術後患者の栄養保持に用いることができるが, 特に長期にわたり, 経口的食餌摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。

【用】1 日 1,500～2,250mL (1,500～2,250kcal)を鼻腔チューブ, 胃瘻又は腸瘻より胃, 十二指腸又は空腸内に持続的又は 1 日数回に分割投与する。投与速度は 100～150mL/時間とする。経口摂取可能な場合は 1 日 1 回又は数回に分割投与することもできる。投与開始時は, 1 日当たり 250～750mL (250～750kcal)を水で希釈(0.5kcal/mL 程度)して, 低速度(100mL/時間以下)で投与し, 臨

床症状に注意しながら増量して 2～7 日で標準量に達するようにする。

【副】下痢, 腹痛, 腹部膨満感, 嘔吐, 嘔気, 悪心, 口渇, 胸やけ, K 上昇, BUN 上昇, 発疹

【妊】3 ヶ月以内：慎重

【小】未確立

【貯】遮光

*酸化マグネシウム Magnesium Oxide

【商】マグラックス Maglax 吉田

内用：錠剤 1 錠中 330mg

【効】下記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍, 胃炎(急・慢性胃炎, 薬剤性胃炎を含む), 上部消化管機能異常(神経性食思不振, いわゆる胃下垂症, 胃酸過多症を含む), 便秘症, 尿路尿酸カルシウム結石の発生予防

【用】○制酸剤：1 日 0.5～1.0g を数回に分割投与する。○緩下剤：1 日 2g を食前又は食後の 3 回に分割投与するか, 又は就寝前に 1 回投与する。○尿路尿酸カルシウム結石の発生予防：1 日 0.2～0.6g を多量の水とともに投与する。

【副】高マグネシウム血症, 下痢

＊ブデソニド Budesonide

【商】パルミコート Pulmicort

アストラゼネカ

外用：吸入剤

1 瓶中 11.2mg (1 回 100 μ g, 200 μ g)

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症・深在性真菌症の患者，本剤の成分に対して過敏症（接触皮膚炎を含む）の既往歴のある患者，結核性疾患・呼吸器感染症のある患者

【効】気管支喘息

【用】1 回 100～400 μ g を 1 日 2 回吸入投与する。
1 日の最高量は 1,600 μ g までとする。

【副】発疹，血管浮腫，接触皮膚炎，蕁麻疹，咽喉頭刺激感・疼痛，咳嗽，口腔内カンジダ症，嘔声，感染，悪心，神経過敏，情緒不安，抑うつ，行動障害，不眠，気管支痙攣，挫傷

【妊】有益のみ

【未・新・乳・幼・小】未確立

平成 14 年 3 月 16 日新規登録薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
フルタイド 50 ディスカス(プロピオン酸フルチカゾン)	50 μ g×60／個	吸入ステロイド喘息治療剤	グラクソ・スミスクライン
フルタイド 100 ディスカス(プロピオン酸フルチカゾン)	100 μ g×60／個	吸入ステロイド喘息治療剤	グラクソ・スミスクライン

＊プロピオン酸フルチカゾン

Fluticasone Propionate

【商】フルタイド Flutide

グラクソ・スミスクライン

外用：吸入剤

1 個 60 ブリスター(1 ブリスター中 50 μ g)

1 個 60 ブリスター(1 ブリスター中 100 μ g)

【禁】有効な抗菌剤の存在しない感染症・深在性真菌症の患者，本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者，結核性疾患・呼吸器感染症の患者，高血圧の患者

【効】気管支喘息

【用】成人には 1 回 100 μ g を 1 日 2 回吸入する。
1 日の最大投与量は 800 μ g を限度とする。小児には 1 回 50 μ g を 1 日 2 回吸入する。1 日の最大投与量は 200 μ g を限度とする。

【副】アナフィラキシー様症状，発疹，蕁麻疹，咽喉頭症状（不快感，むせ，疼痛，刺激感，違和感），口腔・呼吸器カンジダ症，嘔声，咳，口内乾燥，感染症，悪心，腹痛，鼻炎，胸痛，浮腫，気管支攣縮

【妊】有益のみ

【未・新・乳・幼・小】長期間・大量投与注意，
4 歳以下：未確立

経過措置期間終了に伴う処方中止について

下記の薬品については、平成 14 年 3 月 31 日付で経過措置期間が終了するため、4 月 1 日以降保険請求ができなくなります。このため、4 月 1 日から院内・院外ともに処方入力ができなくなりますので、注意して下さい。

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
インダシンRカプセル(インドメタシン)	25mg／Cp	非ステロイド性抗炎症剤	萬有
カナマイシンカプセル萬有※(一硫酸カナマイシン)	250mg／Cp	アミノグリコシド系抗生物質製剤	萬有
ペングローブ錠(塩酸バカンピシリン)	250mg／錠	ペニシリン系抗生物質製剤	三菱ウェルファーマ
リストミンSカプセル(セミコハク酸ブトクタミド)	200mg／Cp	催眠・鎮静剤	ライオン
亜鉛華単軟膏「マルイシ」(酸化亜鉛)	10%	収斂・消炎・保護剤	丸石
アルデシンミニ鼻用(プロピオン酸ベクロメタゾン)	10.7mg／瓶	鼻過敏症治療剤	シュering・プラウ
ポステリザン坐薬(大腸菌死菌浮遊液)	1g／個	痔疾治療剤	マルホ
マイコスタチン軟膏(ナイスタチン)	10 万単位／g	抗真菌剤	ブリストル

※：「カナマイシンカプセル明治」を新規登録致します。